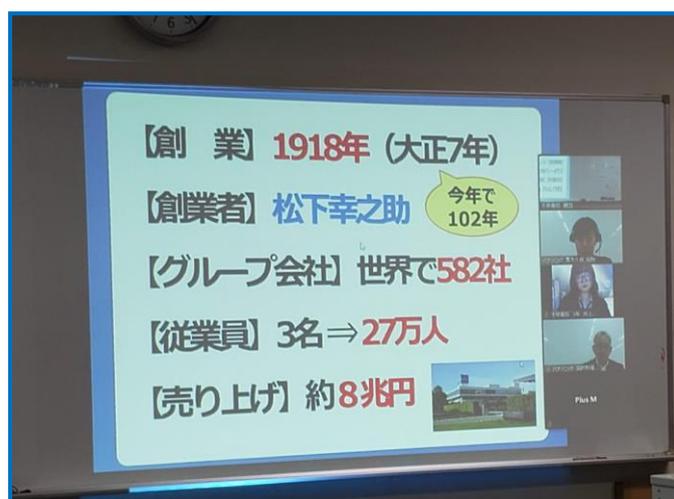
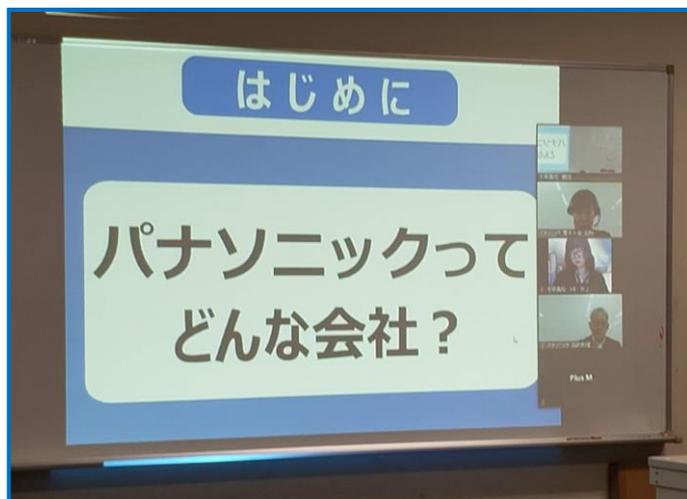


2020年度 CBP（千早ビジネスプロジェクト）実践報告

千早高校CBP（千早ビジネスプロジェクト）では、若者への知的財産教育の広がりを進めています。現3年生から現2年生にチームが移行して初めての企業との知的財産教育講習会を実施しました。今回は「パナソニック株式会社」になります。パナソニックで取り組んでいる知的財産に関することを本社の専門担当からオンライン講演をいただきました。



◆2020年10月29日（木）に知的財産教育に関する講演をオンラインにて実施いたしました。参加した生徒は、1～3年生 合わせて 12名 が参加した。チームIPの3年生の先輩にもアドバイスをいただきながら、パナソニックに知的財産の権利を紹介してもらいました。この内容をもとにして、アイロンをはじめとした家電製品の知的財産の必要性などを今後、同じ高校生に授業をしていくこととなります。



千早高校CBP（千早ビジネスプロジェクト）では、国連機関：知的所有権機関（日本事務所）との連携で中高校生に向けて、知的財産教育の普及活動を実践しています。前回は、7月4日（土）に中央大学附属高等学校にて「日清ホールディングス」と連携した知的財産に関する講義を千早高校生が行いました。今後は、このパナソニック株式会社と連携して、長崎県立諫早商業高等学校においてオンラインにて講義する予定です。